

平成30年度那覇市外国語活動指導案 単元5 What do you like?

単元目標 ・好きなものについて、積極的に尋ねたり答えたりしようとする。

・色や形、好きなものは何かを尋ねる表現に慣れ親しむ。

・日本語と英語の音の違いに気付く。

単元評価規準 ・好きなものについて、積極的に尋ねたり答えたりしている。

・色や形を聞いたり言ったりしている。

・好きなものは何かを尋ねたり答えたりしている。

・日本語と英語の音の違いに気付いている。

表現 What do you like? What animal/color/fruit/sport do you like? I like rabbits/red/bananas/soccer.
red, blue, yellow, pink, green, brown, orange, purple, black, white,
heart, star, circle, triangle, T-shirt

単元計画（4時間）

時	目標と主な活動	評価		
		目標	評価規準	方法
1	日本語と英語の音の違いに気付き、色や形の言い方を知る。 《Small Talk》 ○「色を探そう。」指導者の言う色を探す。 【L 1】音声教材を聞いて、どのTシャツかを考える。 【L 2】音声教材を聞いて、誰がどのTシャツが好きかを考える。 ○「ポインティングゲーム①②」 【C】“What color do you like?”		○	・日本語と英語の音の違いに気付いている。 ＜行動観察・振り返りカード分析＞
2	色や形の言い方に慣れ親しみ、好きなものは何かを尋ねる表現を知る。 《Small Talk》 ○「ポインティングゲーム③④」 ○「ミッシングゲーム」 【C】“What color do you like?” ○「ラッキーカードゲーム」	○	○	・色や形を聞いたり、言ったりしている。 ＜行動観察・振り返りカード点検＞ ・色や形を聞いたり、言ったりしている。 ＜行動観察・振り返りカード点検＞
3	色や形の言い方や、好きなものは何かを尋ねる表現に慣れ親しむ。 《Small Talk》 【C】“What color do you like?” 【L 3】「さくらとたくのTシャツは何番か、考えよう。」 【P】「友だちにTシャツを作ろう。」 ○「カテゴリー分け」絵カードを「色」「動物」「食べ物」のグループに分ける。 【C】“What color do you like?”	○	○	・色や形を聞いている。＜行動観察・振り返りカード点検＞ ・好きなものは何かを尋ねたり答えたりしている。＜行動観察・振り返りカード点検＞
4	好きなものについて、積極的に尋ねたり答えたりしようとする。 《Small Talk》 【C】“What color do you like?” 【P1】「先生の好きなものを予想しよう」 【P2】「友だちの好きな物を探よう」 【P3】「インタビューしよう」 ○「他己紹介をしよう。」	○	○	・進んで好きなものを尋ねたり、答えたりしている。＜行動観察・振り返りカード点検＞ ・進んで好きなものを尋ねたり、答えたりしている。＜行動観察・振り返りカード点検＞

5年 単元 5 What do you like? 1/4 時間

目 標 日本語と英語の音の違いに気付き、色や形の言い方を知る。

準 備 教師用絵カード（色形・Tシャツ・チャンツ用）、デジタル教材、（振り回りカード）

児童の活動	指導者の活動	準備物
・挨拶をする。	・全体に挨拶をし、個別に数名の児童に挨拶をする。	
《Small Talk》「We Can! 1 指導編」 p.12 参照 ・指導者と児童で簡単な会話をします。	※ Small Talk を行う際は、誰かになりきって話したり、役を演じて擬似的な対話をしたりするのではなく、指導者や児童が自分自身に関する本当の出来事や気持ちなどについてやり取りする。 そのような中で、児童が既習表現を想起できるような指導・援助を行い、既習表現や対話を続けるための基本的な表現の定着を図ることを大切にする。	
○「色を探そう。」 ・指導書の着ている衣類の紹介から、英語での色の言い方を知る。 ・指導者が言う色を、身の回りから探す。	・指導者の着ている衣類の色を題材に、英語での色の言い方を紹介する。	教師用絵カード（色形）
【Let's Listen 1】 p.18,19 ・誌面の絵を見て、どのようなTシャツがあるか、どのTシャツが好きか答える。 ・音声教材を聞いて、該当するTシャツを答える。	・誌面にどのようなTシャツがあるか尋ねる。 また、どのTシャツが好きか尋ねる。 ・音声教材を聞かせ、該当するTシャツを尋ねる。 ※評価	教師用絵カード（Tシャツ） デジタル教材
【Let's Listen 2】 p.18,19 ・音声教材を聞いて、どの登場人物がどのTシャツが好きか考えて、発表する。○に番号を記入する。	・音声教材を聞かせ、登場人物がどのTシャツが好きか尋ねる。	教師用絵カード（Tシャツ） デジタル教材
○「ポインティングゲーム①②」をする。 p.18,19（指導編 Hi, friends! 1 p.23 参照）	・10種類のTシャツから1つ選んで、そのTシャツの説明の音声を開かせる。これを繰り返す。	教師用絵カード（Tシャツ） デジタル教材
【Let's Chant】 “What color do you like?” p.20 ・音声教材を聞き、教師用絵カードを見ながら言う。	・音声教材を聞かせ、教師用絵カードを見せながら一緒に言う。	教師用絵カード（チャンツ用） デジタル教材
・本時の活動をふり返る。振り回りカードに記入する。 ・挨拶をする。	・児童の英語を使おうとする態度でよかったところをほめる。 ・挨拶をする。	振り回りカード

評価基準

- ・日本語と英語の音の違いに気付いている。【気】＜行動観察・振り回りカード分析＞

5年 単元5 What do you like? 2/4 時間

目標 色や形の言い方に慣れ親しみ、好きな物は何かを尋ねる表現を知る。

準備 教師用絵カード' (果物 食べ物 動物 スポーツ 色彩 等) デジタル教材

児童の活動	指導者の活動	準備物
・挨拶をする。	・全体に挨拶をし、個別に数名の児童に挨拶をする。	
≪Small Talk≫ 「We Can! 1 指導編」 p.12 参照 ・指導者と児童で簡単な会話をする。	※ Small Talk を行う際は、誰かになりきって話したり、役を演じて擬似的な対話をしたりするのではなく、指導者や児童が自分自身に関する本当の出来事や気持ちなどについてやり取りする。 そのような中で、児童が既習表現を想起できるような指導・援助を行い、既習表現や対話を続けるための基本的な表現の定着を図ることを大切にする。	
○「ポインティングゲーム③④」をする。 p.18, 19 (指導編 Hi, friends! 1 p.23 参照)	・10種類の T シャツから1つ選んで、その T シャツの説明の音声を聞かせる。これを繰り返す。	教師用絵カード (T シャツ) デジタル教材
○「ミッシングゲーム」をする。 (指導編 Hi, friends! 2 p.17 参照)	・児童に目を閉じさせ、その間に黒板に貼ってある教師用絵カード6～8枚から1枚を抜く。 ・目を開けさせ、What's missing? と尋ねる。 ・慣れてきたら黒板に貼る教師用絵カードの枚数を増やす。 ※評価	教師用絵カード (色形) デジタル教材
【Let's Chant】 p.20 ・音声教材を聞き、教師用絵カードを見ながら言う。 ・別の色に替えて言う。	・音声教材を聞かせ、教師用絵カードを見せながら一緒に言う。 ・別の色に替えて言う。	教師用絵カード (チャンツ用・色形) デジタル教材
○「ラッキーカードゲーム」をする。 (指導編 Hi, friends! 2 p.31 参照) ・グループで巻末児童用絵カードを2組用意する。	・グループでラッキーカードゲームをすることを告げ、児童には知らせずラッキーカードを1枚決める。 ・児童の様子を見ながら、ある程度の時間で1回目を終え、ラッキーカードを発表する。 ・これを繰り返す。 ※評価	教師用絵カード (色形) 巻末児童用絵カード (色形)
・本時の活動をふり返る。振り返りカードに記入する。 ・挨拶をする。	・児童の英語を使おうとする態度でよかったところをほめる。 ・挨拶をする。	振り返りカード

評価規準

・色や形を聞いたり、言ったりしている。【慣】<行動観察・振り返りカード点検>

5年 単元5 What do you like? 3/4 時間

目 標 色や形の言い方や、好きなものは何かを尋ねる表現に慣れ親しむ。

準 備 教師用絵カード（果物・食べ物・動物・スポーツ・色形），教師が作成した T シャツ（ワークシート T シャツ台紙シートを活用），デジタル教材，ワークシート（T シャツ台紙シート），（振り回りカード）

巻末児童用絵カード（色形：p.45 あらかじめ切り分けさせておくとうい）

児童の活動	指導者の活動	準備物
・挨拶をする。	・全体に挨拶をし、個別に数名の児童に挨拶をする。	
《Small Talk》「We Can! 1 指導編」p.12 参照 ・指導者と児童で簡単な会話をする。	※ Small Talk を行う際は、誰かになりきって話したり、役を演じて擬似的な対話をしたりするのではなく、指導者や児童が自分自身に関する本当の出来事や気持ちなどについてやり取りする。 そのような中で、児童が既習表現を想起できるような指導・援助を行い、既習表現や対話を続けるための基本的な表現の定着を図ることを大切にする。	
【Let's Chant】 “What color do you like?” p. 20 ・音声教材を聞き、教師用絵カードを見なが	・音声教材を聞かせ、教師用絵カードを見せながら一緒に言う。 ・別の色に替えて言う。	教師用絵カード（T シャツ用・色形） デジタル教材
【Let's Listen 3】 p. 20 ・誌面の 8 種類の T シャツにどのような模様があるかを答える。 ・音声教材を聞いて、さくらとたくの T シャツは誌面の 8 種類のうちの何番かを考えて、発	・誌面の T シャツにどのような模様があるか、どの T シャツが好きかを尋ねる。 ・音声教材を聞かせ、さくらとたくの T シャツは、誌面の 8 種類のうちのどれかを尋ねる。	教師用絵カード（T シャツ） デジタル教材
【Let's Play】 p. 20 ・ペアになり、友達に好きな色や形を聞いて、友達に T シャツを作る。 ・1 人がワークシートと巻末児童用絵カード（色形）を持ち、相手に好きな色や形を尋ね、相手の好みに合った T シャツを作る。	・指導者があらかじめ作成しておいた T シャツを見せ、どのような模様があるかを説明し、作りたいという意欲を起こさせる。 ・友達に T シャツを作ろうと呼びかけ、各児童にワークシートを配付する。 ・代表児童の T シャツを紹介する。 ※評価②	教師が作成した T シャツ ワークシート（T シャツ台紙シート） 巻末児童用絵カード（色形）
○「カテゴリー分け」 ・教師用絵カードを見て、それが何か言う。 ・どのグループに貼ればいいのか答える。 ・それぞれのグループが何か答える。 ・何が好きかという質問に答える。	・教師用絵カードを児童と確認しながら黒板に「色」「動物」「食べ物」のようにカテゴリーに分けて貼る。 ・途中から、教師用絵カードをどのグループに貼ればいいのか尋ねて貼る。 ・すべて貼り終えたら、それぞれが何のグループかを尋ね、What color/animal/food do you like? を使って、何が好きかを尋ねる。	教師用絵カード（果物・食べ物・動物・スポーツ・色形）
【Let's Chant】 “What color do you like?” p. 20 ・教師用絵カードを見ながら、別のカテゴリーに替えて、言う。	・教師用絵カードを見せながら、一緒に言う。 ※評価②	教師用絵カード（果物・食べ物・動物・スポーツ・色形）
・本時の活動をふり返る。振り回りカードに記入する。 ・挨拶をする。	・児童の英語を使おうとする態度でよかったところをほめる。 ・挨拶をする。	振り回りカード

評価規準

①色や形を聞いている。【慣】＜行動観察・振り回りカード点検＞

②好きなものは何かを尋ねたり答えたりしている。【慣】＜行動観察・振り回りカード点検＞

5年 単元5 What do you like? 4/4 時間

目 標 好きなものについて、積極的に尋ねたり答えたりしようとする。

準 備 教師用絵カード（果物・食べ物・動物・スポーツ・色形），デジタル教材，（振り返りカード）

巻末児童用絵カード（果物・食べ物・動物・スポーツ・色：p41,43,45 あらかじめ切り分けさせておくとよい）

児童の活動	指導者の活動	準備物
・挨拶をする。	・全体に挨拶をし，個別に挨拶をする。	
《Small Talk》「We Can! 1 指導編」p12 参照 ・指導者と児童で簡単な会話をします。	※ Small Talk を行う際は，誰かになりきって話したり，役を演じて擬似的な対話をしたりするのではなく，指導者や児童が自分自身に関する本当の出来事や気持ちなどについてやり取りする。 そのような中で，児童が既習表現を想起できるような指導・援助を行い，既習表現や対話を続けるための基本的な表現の定着を図ることを大切にする。	
【Let's Chant】 “What color do you like?” p. 20 ・教師用絵カードを見ながら，様々なカテゴリーや語に替えて言う。	・教師用絵カードを児童と確認しながら黒板に「色」「動物」「食べ物」「スポーツ」などのカテゴリーに分けて貼る。 ・What color/animal/food/sport do you like? を使って，何が好きかを尋ねる。 ・教師用絵カードを見せながら一緒に言う。	教師用絵カード（果物・食べ物・動物・スポーツ・色形） デジタル教材
【Let's Play 1】（We Can!1 p4） 「先生の好きなものを予想しよう。」 ・表を見ながら，先生の好きなものを予想し，表に記入する。 ・全員で先生に質問して，先生の答えを確認する。	※日頃の指導者の様子から，児童は様々に予想し，その予想が当たっているかどうかを知るために質問するという必然性をつくる。	
【Let's Play 2】（We Can!1 p4） 「友だちの好きなものを尋ねよう」 ・まず，表を見ながら，自分が好きなものを表に記入する。 ・ペアになって友だちが好きなものを質問し，その答えを表に記入する。	※本活動のねらいは，これらの表現を繰り返し聞いたり言ったりすることで表現について理解を深めることである。	
【Let's Play 3】（We Can!1 p5） 「インタビューをしよう」 ・5 ページの表を使って，クラスの友だちが好きなものを尋ね，分かった事を表に書く。	※事前にクラスの1 番人気などを予想させることで，自分の予想が合っているかを確認するためにインタビューするという目的が生まれる。そうすることで，相手の答えにさらに興味をもち積極的にインタビューすることにつながる。 ・終了後，意外な答えやクラスの1 番人気などを確認するのもよい。	
○「他己紹介をしよう。」 ・代表児童は，インタビューしたうちの1 人になりきって，好きなものを紹介する。ほかの児童は，代表児童に What color/animal do you like? と尋ね，その答えから，それが誰かを予想して答える。	・インタビューした友達の1 人になりきって，その友達を紹介するよう告げる。 ・ほかの児童と一緒に，代表児童に What color/animal do you like? と尋ねる。 ※評価	
・本時の活動をふり返る。 ・挨拶をする。	・児童の態度でよかったところをほめる。 ・挨拶をする。	振り返りカード

評価規準

・進んで好きなものを尋ねたり，答えたりしている。【コ】＜行動観察・振り返りカード点検＞